

2020 年 里山づくり隊 9 月の活動

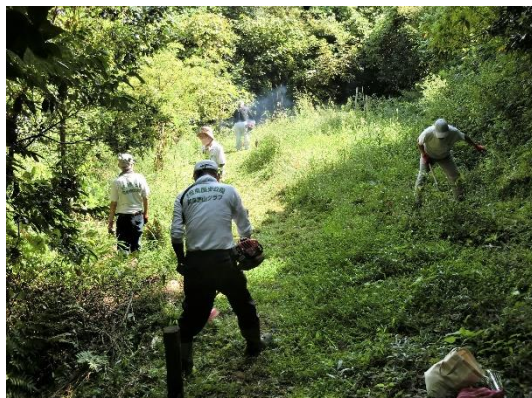
里山づくり隊は■里山環境の美化■希少植物の花育て■オオムラサキの飼育など
甘樫の丘の景観保全とそこに生物多様性を生み出すボランティア活動に取り組んでいます

残暑もおさまり、甘樫の丘にも秋の気配が感じられるようになってきました。里山づくり隊の各チームはコロナによる活動休止によって滞っていた作業の遅れを取り戻すべく、精力的に活動を再開しています。ハイキングに散歩に、秋の甘樫を訪れてみてください。

景観美化チーム



下草刈りを行っている丘では、里山の森づくりとして毎年クヌギを植樹して育てています。育成したクヌギは炭焼きの原木や、里山景観としてのシイタケの柵木(ほだぎ)に利用しています。



オオムラサキチーム

夏に卵から孵化した幼虫は、この時期、エノキの葉を食べながら脱皮を繰り返していきます。甘樫には大きな飼育小屋「オオムラサキの家」があり、秋は台風の強風対策として小屋の補強を行っています。

花づくりチーム



豊浦側から甘樫丘展望台に上がる園路端の数か所に、花づくりチームが管理している植栽エリアがあります。春から夏にかけての活動休止期間、草に覆われていましたが、次第に草刈りも進み秋の草花が見られるようになりました。

クラブ員の皆さんへ・・・10月6日(火)の定例活動は夏時間(9:30～12:00)全員で炭の窯出し作業です